

医療福祉建築賞 2011 授賞作品決定

医療福祉建築賞選考委員会（今井正次委員長）の選考した下記作品が2月16日の理事会において本年度の「医療福祉建築賞」および「医療福祉建築賞・準賞」授賞作品と決定しました。

今回応募があったのは病院15、診療所3、福祉施設等10の計28作品。書類選考の上、11作品の現地視察を実施し、最終選考の末、下記の結果となりました。

表彰式は4月27日、定期総会にひきつづき建築会館ホールで開催されます。

◇「医療福祉建築賞」 授賞作品 ◇（都道府県コード順）

● 東京都立多摩総合医療センター・東京都立小児総合医療センター [東京]

開設者 東京都
管理者 東京都
PFI事業者 多摩医療PFI(株)
設計者 (株)日建設計
施工者 清水建設(株)

● 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院 新病棟（中・西病棟）[岐阜]

開設者 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院
管理者 地方独立行政法人 岐阜県立多治見病院
設計者 共同建築設計事務所・熊谷設計特別共同企業体
施工者 安藤・内藤・飯田特定建設工事共同企業体

● 総合病院 南生協病院 [愛知]

開設者 南医療生活協同組合
管理者 南医療生活協同組合
設計者 (株)日建設計
施工者 (株)竹中工務店

◇「医療福祉建築賞・準賞」 授賞作品 ◇

● 小羊学園 三方原スクエア [静岡]

開設者 社会福祉法人 小羊学園
管理者 社会福祉法人 小羊学園
設計者 (株)久米設計
施工者 石川建設(株)

「東日本大震災における高齢者施設の被災実態に関する調査研究」 報告会 開催案内

本報告会では、東日本大震災における高齢者施設の被害実態を建築・設備面および人的・ソフト的側面から明らかにすると同時に、被災時および避難時、さらに復旧時における具体的な対応とその中での課題を、アンケート調査および現地ヒアリング調査を通して明らかにした結果をもとに報告します。さらに被災地および被災施設に対して物的・人的支援を実施した各組織の支援実態もヒアリング調査を通して明らかにしていますので、あわせて報告いたします。

なお、本報告は「平成 23 年度老人保健事業推進費等補助金事業」（東日本大震災における高齢者施設の被災実態に関する調査研究）に基づき実施した調査研究事業の報告会であり、当日配布予定の調査結果をとりまとめた報告書の内容を踏まえて実施するものです。

一般公開としますので、ご希望の方はお誘い合わせの上ご参加ください。

日時 2012年3月26日(月) 13:30~16:00
会場 建築会館ホール(東京都港区芝 5-26-20)
(<http://www.aij.or.jp/jpn/guide/map.htm>)

主催 一般社団法人日本医療福祉建築協会

定員 180名(先着順)

参加費 無料

申込み Eメールまたは fax にてお申し込み下さい。

受付票を返信しますので、当日ご持参下さい。

日本医療福祉建築協会 高齢者施設震災報告会 係

E-mail: jiha@mars.dti.ne.jp FAX: 03-3453-7573

記載必要事項: ①参加者名 ②勤務先(法人名、部署名、〒、住所等) ③連絡先 TEL/FAX/E-mail
(申込み後1週間しても返信がない場合はご連絡下さい)



京浜東北・山手線
「田町駅」下車 徒歩3分
都営地下鉄浅草・三田線
「三田駅」下車 A3出口 徒歩3分

プログラム 開場 13:00

13:30~13:45	調査研究事業の概要 石井敏(東北工業大学教授)
13:45~14:15	アンケート調査の結果報告 井上由起子(国立保健医療科学院上席主任研究官)
14:15~15:15	訪問調査(現地調査)の結果報告 石井敏(東北工業大学教授) 山口健太郎(近畿大学准教授)
15:30~16:00	後方支援に関わる調査結果の報告 三浦研(大阪市立大学准教授)

*講師敬称略/プログラムは予定。一部変更されることがあります。

『情報シート集 2012』掲載作品募集のお知らせ

1996年に発行を始めた『保健・医療・福祉施設建築情報シート集』も、今年で17年目を迎えます。この事業は、会員の手がけられた最新施設の情報（基本データ、全階平面図など）を統一的なフォーマットに従ってご提出願ひ、これをそのまま1冊にまとめて実費で皆様にお頒けするものです。96年版から昨年の2011年版まで、毎年多数の最新施設を掲載し、貴重なデータ集となっています。情報を提供して下さった会員各位に厚く御礼申し上げます。

この事業の目的は、会員相互の情報交換と研鑽にあります。最近では専門分野の貴重な資料として行政や施設などの担当者が入手され、設計者選定に利用されるケースも増えています。会誌「医療福祉建築」の編集や見学施設の対象をピックアップする際に各委員会で活用されていることは言うまでもありません。さらに幅広い会員のエントリーを期待しております。

JIHa 情報委員会 委員長 宇田 淳

記

応募資格：本協会会員

募集対象：2009年4月より2012年3月までの3年間に竣工した保健・医療・福祉施設で、情報価値のあるまとまった内容をもつ施設、あるいはテーマをもった増築・改築等。（前回までの情報シート集に未掲載のもの）

登録情報：施設名・所在地・設計者等のデータと全階平面図・写真等

頁数：1施設2・4・6頁のいずれか（フェイスシートを含む）

施設数：応募情報は、原則としてすべて掲載の予定ですが、応募数が非常に多い場合など、応募者と相談させて頂くことがあります。

応募方法：メールにて下記内容をお知らせ下さい。（一部予定も可）

- 1) 会員名、部署名
- 2) 担当者名
- 3) 担当者 E-Mail アドレス
- 4) 電話番号
- 5) FAX 番号
- 6) 掲載を希望される施設名、それぞれの希望ページ数

応募宛先：E-mail ; jiha@mars.dti.ne.jp（件名を「情報シート2012掲載希望」として下さい）

応募締切：2012年4月9日

原稿締切：2012年6月1日（事務局宛にお送り下さい）

発行予定：2012年9月下旬

掲載料：無料（原稿料も無償とさせていただきます。）

頒布価格：10,000円前後を予定。ただし、A会員の作品掲載者には、1事務所につき1部を贈呈します。

提出方法：ご提出頂くのは、1頁目のフェイスシート用原稿データ（エクセルファイル）と2頁以降の版下です。フェイスシートのデータ（エクセルファイル）はCD-ROMに収録し、2頁以降はそのまま版下として使用できるものをご提出下さい。データ、版下の作成方法の詳細については、応募締切後、ご担当者宛に「記入要項」をメールにてお送りします。

報告書等のご案内

入手ご希望の方はホームページより、またはFAX（別紙申込書）にてお申し込みください。

□報告書

◆ 課題研究報告書『集中治療部門の運用と施設計画に関する研究報告書』

（主査：辻吉隆／2011年／A4判260頁／頒価4,500円）

本研究は、「ICU」を中心とする集中治療施設に関する現段階での実態と、運営者が見る現状の満足度および建築計画におけるあるべき姿について明らかにし、いわゆる施設基準とは異なる、設計のスタンダード策定に寄与することを目標としている。

◆ 課題研究報告書『病院の部門別面積に関する研究』

（主査：川島浩孝／2009年／A4判73頁／頒価4,000円）

2001年以降に竣工した病院の部門別面積に関するデータを分析することにより、既往研究の成果を現在の病院建築の状況に合わせた形で継承するとともに、設計ツールとしての部門別面積配分データのあり方を探ったもの。従来の5部門に「共用動線部」を加えた計6部門の大分類による「部門別面積算定ルール」を新たに設定するほか、病棟面積を除いた「病棟外面積に対する部門面積配分」や「病棟内機能別エリア」などの手法を提案・分析している。

◆ 課題研究報告書『病院における手術部の運用に関する研究』

（主査：中山茂樹／2009年／A4判156頁／頒価3,500円）

手術部に対する建築計画上の課題は、以前とは大きく異なってきた。本研究では、注目すべき事例の視察やヒアリング、またシンポジウムや研究会における討論を通じて、病院手術部やこれと関係するHCU・ICU、あるいは外来手術を行う場において、実際にどのような運用がなされているのか、各部門間でどのような調整が必要なのか等に関する実情を明らかにしつつ、その将来像を考えるための課題を抽出した。

◆ 課題研究報告書『医療・福祉施設の設計者選定におけるプロポーザルコンペの実情に関する調査研究』

（主査：中山茂樹／2007年／A4判109頁／頒価3,000円）

本調査は、近年契約された医療福祉施設の設計者選定において、その実情を明らかにした。同時に当協会が作成（2002年）したプロポーザルガイドラインとの整合性を確認するとともに、ガイドラインの実施を阻害している要因があるとすればそれが何かを明らかにし、公平で透明性の高い設計者選定に必要な事項を検討した。

◆ 課題研究報告書『重度身体障害者グループホームに関する実態調査』

（主査：松田雄二／2007年／A4判103頁／頒価3,000円）

各自治体で独自に展開されてきた重度身体障害者グループホームに関し、東京都での12施設に対してヒアリングと観察調査による綿密な調査を実施、結果を整理したもの。入居者の身体状況や各施設の平面図など、いままでほとんど整理されることのなかった施設種別に関する情報を多数掲載。

◆ 課題研究報告書『～高齢者施設におけるエンド・オブ・ライフ～ 高齢者介護施設における重度化に関する研究』

（主査：大原一興／2006年／A4判160頁／頒価3,000円）

特別養護老人ホーム、老人保健施設、療養型病床など、医療体制が異なる高齢者施設3施設において、入居者が死に至るまでのプロセスを詳細に記述。そこから医療・介護・家族などの関わり方を整理し、住まいに近づきつつある高齢者施設がエンド・オブ・ライフの場所として選択肢の1つとなるための検討事項を提示。

◆ 『海外医療福祉建築研修2011研修報告書』（3月中旬発行予定）

（コーディネーター：河口豊／訪問先：米国・カナダ／A4判カラー102頁／頒価4,000円）

米国のニューヨーク、ボストン、フィラデルフィア、そしてカナダのハミルトンにて9施設と設計事務所を訪問。米国を代表する病院の増改築、都市部での実現1号とされるユニットケア型高齢者施設、著名な建築事務所による高度治療施設等サステナブルな医療福祉施設を視察。ボストン建築家協会（BSA）メンバーとの交流会レポート、並びに米国の医療制度体制、病院建築の計画とデザイン、家具、インテリアにおける昨今の米国病院建築事情が報告されている。

◆ 『塩原病院整備改築計画プロポーザルコンペ提案作品集』（2004年／A4判カラー68頁／頒価3,000円）

回復期リハビリテーション病棟を中心とした機能とする栃木県医師会温泉研究所附属塩原病院の改築に当たり、当協会の全面的な協力のもとに2003年に行われたプロポーザルに寄せられた提案29点と、募集要項、審査結果等を掲載。

◆ 課題研究報告書『デイサービス施設の計画モデル開発に関する研究』

（主査：上野淳／2001年／A4判240頁／頒価5,000円）

高齢者デイサービスセンターの運営および建築に関する調査結果に基づき、センターに求められる施設機能をダイアグラム化して「モデルプラン」を提案。資料篇として11施設の事例集（建築・運営・調査データ、図面、写真）および活動場面集を収録。

◆ 課題研究報告書『民間病院の運営・建築水準の先駆的事例に関する研究』

（主査：河口豊／1999年／A4判約150頁／頒価5,000円）

民間病院のうち運営・建築の両面で時代や社会の変化に応じて示唆に富む対応を行っている“元気な病院”23例を取り上げ、統一的にデータを整理、経営者・設計者双方のコメントと共に、平面図、写真等を紹介した事例集。

◆ 課題研究報告書『新看護体系における看護単位の大きさに関する研究』

(主査：筧淳夫／1999年／A4判 85頁／頒価 4,000円)

日本の病院では今なお1看護単位50床を標準とする通念が定着しているが、近年では病棟規模の根拠となる諸要因は大きく変化しつつある。近未来へ向けて新しい看護単位の姿を、看護・建築の両面から構造化して考察した研究報告書。

◆ 課題研究報告書『病院の地震対策の具体策に関する提言的研究』

(主査：筧淳夫／1998年／A4判 144頁／頒価 4,000円)

大震災後への万全な対策を備えた病院の実現はなかなか困難であり、緊急時にも一定の機能を保持しうる現実的な対策を講じることが肝要となる。過去の研究実績に新しい研究成果を加え、施設に強固な耐震対策を施すための具体的かつ実施可能な対策を提言。

◆ 課題研究報告書『病室の最低基準面積に関する研究』

(主査：長澤泰／1998年／A4判 226頁／頒価 4,500円)

病室環境、特に病室面積は入院医療の質に大きな影響を与える。本研究は、病室の最低基準面積を医療・看護・患者生活など様々な視点から再検討し、また、現在の諸法令との関連を加味して考察を加え、今後の病室環境の基準のあり方を提言している。

◆ 課題研究報告書『痴呆性高齢者グループホームの運営ならびに生活空間に関する研究』

(主査：外山義／1998年／A4判 130頁／頒価 4,000円)

認知症という生活障害を有する高齢者が、あるグループホームに馴染んでいく過程を半年以上にわたって追跡しその日常生活を克明に記述し、ケアにおいて空間の果たす役割を浮き彫りにする事例研究。

◆ 課題研究報告書『兵庫県南部地震病院被災調査』

(主査：中山茂樹／1996年／A4判 190頁／頒価 4,000円)

1995年1月、阪神・淡路地域を襲った直下型大地震の直後から、当協会は関連機関・団体とともに病院の被災調査を行った。調査対象は22病院、被災状況、復旧過程、災害に強い病院づくりのためのアイデアなどで構成されている。

□情報シート集

※ 掲載情報：1) データシート（施設概要・建築概要・設備概要・運営指標・部門別面積・特徴）2) 全階平面図＋写真

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2011』(A4判 494頁/頒価：JIHA 会員 9,500円 一般 19,000円)

掲載施設：2008年4月～2011年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 111件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2010』(A4判 423頁/頒価：JIHA 会員 9,000円 一般 18,000円)

掲載施設：2007年4月～2010年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 93件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2009』SOLD OUT

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2008』(A4判 545頁/頒価：JIHA 会員 10,000円 一般 20,000円)

掲載施設：2005年4月～2008年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 120件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2007』(A4判 733頁/頒価：JIHA 会員 12,000円 一般 24,000円)

掲載施設：2004年4月～2007年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 171件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2006』(A4判 751頁/頒価：JIHA 会員 12,000円 一般 24,000円)

掲載施設：2003年4月～2006年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 179件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2005』(A4判 585頁/頒価：JIHA 会員 9,500円 一般 19,000円)

掲載施設：2002年4月～2005年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 139件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2004』(A4判 613頁/頒価：JIHA 会員 10,000円 一般 20,000円)

掲載施設：2001年4月～2004年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 136件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2003』(A4判 505頁/頒価：JIHA 会員 9,000円 一般 18,000円)

掲載施設：2000年4月～2003年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 118件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2002』(A4判 561頁/頒価：JIHA 会員 8,500円 一般 17,000円)

掲載施設：1999年4月～2002年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 138件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2001』(A4判 600頁/頒価：JIHA 会員 11,000円 一般 22,000円)

掲載施設：1998年4月～2001年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 144件 (JIHa Data File 付)

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2000』(A4判 624頁/頒価：JIHA 会員 11,500円 一般 23,000円)

掲載施設：1997年4月～2000年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 150件

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1999』(A4判 578頁/頒価：JIHA 会員 10,500円 一般 21,000円)

掲載施設：1996年4月～1999年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 140件

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1998』(A4判 428頁/頒価：JIHA 会員 9,600円 一般 19,000円)

掲載施設：1995年4月～1998年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 111件

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1997』(A4判 537頁/頒価：JIHA 会員 9,800円 一般 19,500円)

掲載施設：1994年4月～1997年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 133件

◆ 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996』(A4判 539頁/頒価：JIHA 会員 10,000円 一般 20,000円)

掲載施設：1993年4月～1996年3月に竣工した保健・医療・福祉施設 157件

研究報告書&情報シート集 申込票

- 『集中治療部門の運用と施設計画に関する研究報告書』 ¥4,500- _____ 冊
- 『病院の部門別面積に関する研究報告書』 ¥4,000- _____ 冊
- 『病院における手術部の運用に関する研究報告書』 ¥3,500- _____ 冊
- 『医療・福祉施設の設計者選定における
プロポーザルコンペの実情に関する調査研究報告書』 ¥3,000- _____ 冊
- 『重度身体障害者グループホームに関する実態調査報告書』 ¥3,000- _____ 冊
- 『高齢者介護施設におけるエンド・オブ・ライフ』 ¥3,000- _____ 冊
- 『海外医療福祉建築視察 2011 報告書』 (3月中旬発行予定) ¥4,000- _____ 冊
- 『塩原病院整備改築計画プロポーザルコンペ応募提案集』 ¥3,000- _____ 冊
- 『デイサービス施設の計画モデル開発に関する研究』 ¥5,000- _____ 冊
- 『民間病院の運営・建築水準の先駆的事例に関する研究』 ¥5,000- _____ 冊
- 『新看護体系における看護単位の大きさに関する研究報告書』 ¥4,000- _____ 冊
- 『病院の地震対策の具体策に関する提言的研究』 ¥4,000- _____ 冊
- 『病室の最低基準面積に関する研究報告書』 ¥4,500- _____ 冊
- 『痴呆性高齢者グループホームの運営ならびに生活空間に関する研究』 ¥4,000- _____ 冊
- 『兵庫県南部地震病院被災調査報告書』 ¥4,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2011』 JIHA 会員 ¥9,500- ・ 一般 ¥19,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2010』 JIHA 会員 ¥9,000- ・ 一般 ¥18,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2009』 **SOLD OUT**
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2008』 JIHA 会員 ¥10,000- ・ 一般 ¥20,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2007』 JIHA 会員 ¥12,000- ・ 一般 ¥24,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2006』 JIHA 会員 ¥12,000- ・ 一般 ¥24,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2005』 JIHA 会員 ¥9,500- ・ 一般 ¥19,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2004』 JIHA 会員 ¥10,000- ・ 一般 ¥20,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2003』 JIHA 会員 ¥9,000- ・ 一般 ¥18,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2002』 JIHA 会員 ¥8,500- ・ 一般 ¥17,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2001』 JIHA 会員 ¥11,000- ・ 一般 ¥22,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 2000』 JIHA 会員 ¥11,500- ・ 一般 ¥23,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1999』 JIHA 会員 ¥10,500- ・ 一般 ¥21,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1998』 JIHA 会員 ¥9,600- ・ 一般 ¥19,000- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1997』 JIHA 会員 ¥9,800- ・ 一般 ¥19,500- _____ 冊
- 『保健・医療・福祉施設建築情報シート集 1996』 JIHA 会員 ¥10,000- ・ 一般 ¥20,000- _____ 冊

(どちらかを○で囲んで下さい)

合計 _____ 冊

* 請求書は冊子と一緒に送り致しますので、後日お振込み下さい。

_____ 年 _____ 月 _____ 日

送付先住所 〒 _____

法人・部署名 _____

ご担当者氏名 _____ tel: _____ fax: _____

FAX : (03) 3453-7573 日本医療福祉建築協会 行